ガーデンポンプ

734-031-32

取扱施工説明書

施工前・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

このたびは、ガーデンポンプをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠注意　取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

必ず実行していただく「強制」を表します。

してはいけない「禁止」を表します。

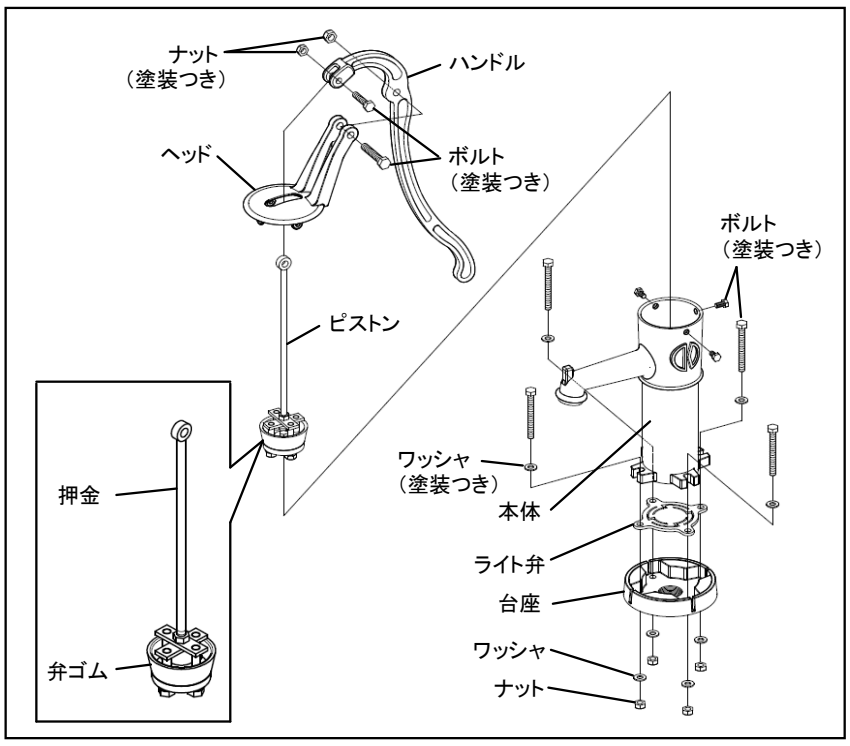
施工上のご注意

⃠	●本品は屋外設置用です。他の用途には使用しないでください。 ●一本の鋼管または塩ビパイプから分岐して、複数のポンプを設置しないでください。 ●本品は凍結が予想される場所には設置しないでください。 ●本品の二次側に止水機構をもつ製品は設置しないでください。 ●本品に強い衝撃や荷重をかけないでください。破損の原因になります。
❗	●本品を施工する前にポンプや鋼管または塩ビパイプの中の異物（砂・泥・溶接スパッタなど）は完全に取除いてください。 ●鋼管または塩ビパイプは垂直に取付けてください。 ●本体と台座をボルトで締付ける際は、対角線上に徐々に均等な力で締付けてください。片締めすると破損する可能性があります。 ●逆流を防止するため、鋼管にはチャッキ弁または中間フート弁（いずれも別途）を取付けてください。塩ビパイプには先端にフート弁（別売り）を取付けてください。 ●掘り井戸に取付ける場合、誤って井戸に落下しないようにフタを取付けるなどの処置をしてください。

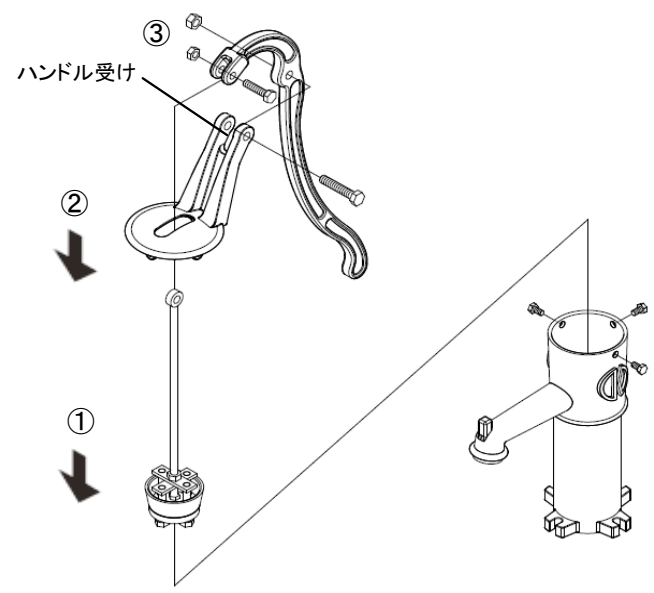
使用上のご注意

⃠	●飲用には使用しないでください。 ●本品に強い衝撃や荷重をかけないでください。破損の原因になります。 ●高湿度または高乾燥下では保管しないでください。 ●本品は凍結が予想される場所には設置しないでください。 ●本品を保管する際は、ポンプに異物やホコリなどが入らないようにしてください。
❗	●本体がしっかりと固定されているか確認してください。しっかり固定されていない場合は取付方法の手順にて確実に固定しなおしてください。 ●初めにご使用される際、またはポンプ内の水がなくなった際は、ハンドルを操作しても水がくみ出せません。その際はポンプに水を入れてください（これを呼び水といいます）。 ●ポンプ内には常時水がたまった状態にしておいてください。長期間使用しないことなどによりポンプ内の水がなくなったまま放置すると、弁ゴムが固着し水がくみ出せなくなることがあります。そのときは新しい弁ゴムをお求めください。

各部のなまえ

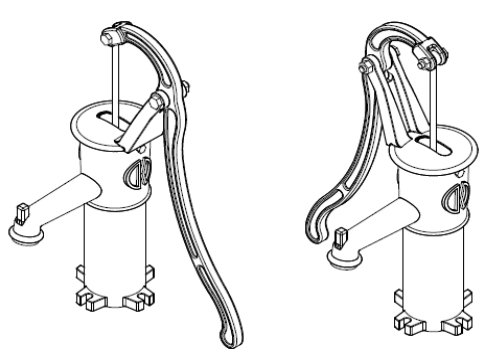


本体の組立方法



①ピストンを本体に差込みます。

②本体にヘッドを差込み、ボルトで取付けます。
＊ヘッドの差込みの位置を変えることにより、ハンドルの位置を下図のように90°ごとに変えることができます。

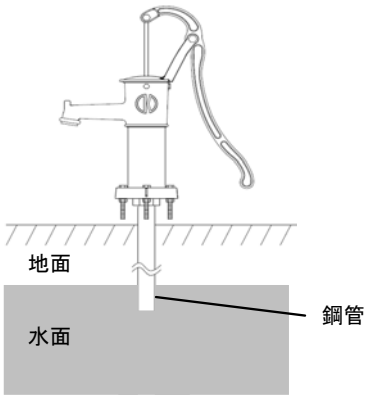


③ハンドルをヘッドのハンドル受けにはめ、ボルトで取付けます。
ピストンの先端とハンドルをボルトで取付けます。

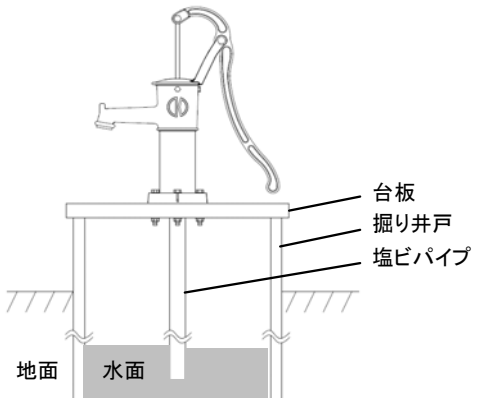
裏面へ続く➡

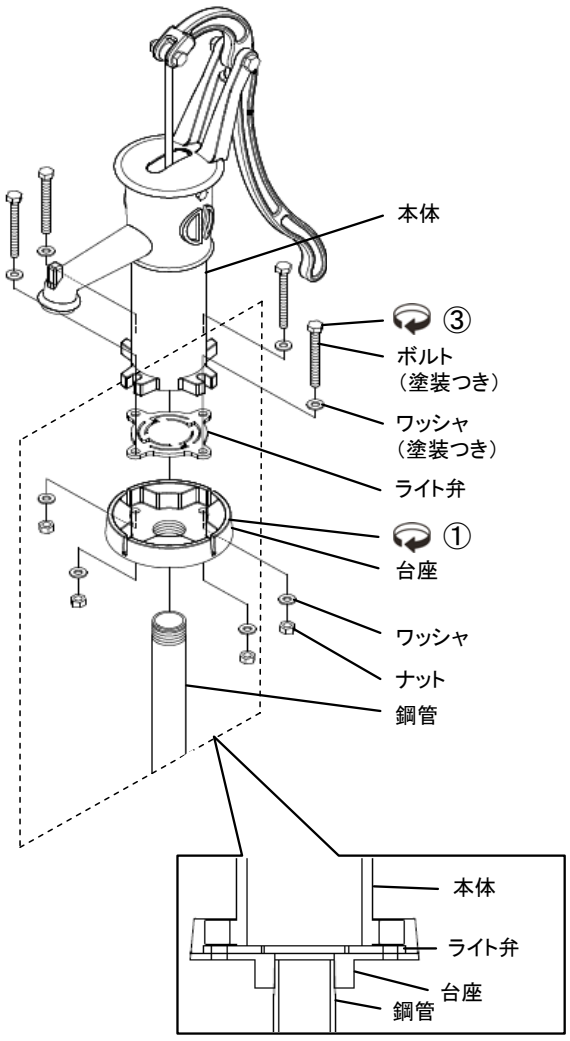
取付方法

●打込みの場合…地面から出ている鋼管に本体を取付けます。



●台取付けの場合…掘り井戸に台板を固定し本体を取付けます。

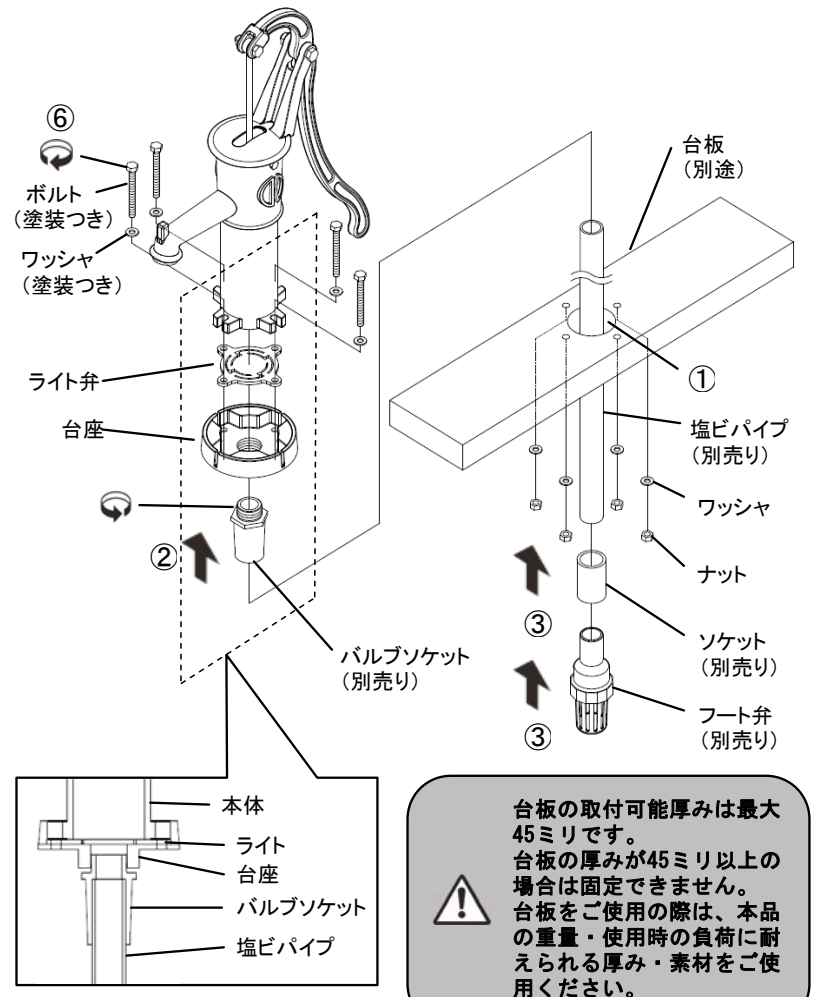




①鋼管のネジ部にシールテープを巻き、台座をねじ込んで接続します。
＊鋼管（SGP）32を別途お求めください。

②台座の上にライト弁、本体を乗せます。
＊本体・ライト弁・台座のボルト穴が合うようにしてください。

③本体・ライト弁・台座をボルトで締付けて確実に固定します。
＊ボルトは対角線上に相対するものから交互に均等な力で締付けてください。
＊チャッキ弁または中間フート弁をつける場合は、台座に近い位置に接続してください。また、バネの強いフート弁などは損失が大きいので不向きです。



台板の取付可能厚みは最大45ミリです。
台板の厚みが45ミリ以上の場合は固定できません。
台板をご使用の際は、本品の重量・使用時の負荷に耐えられる厚み・素材をご使用ください。

①別紙の型紙を参考にし、ホールソー・ドリルなどで台板に穴を開けます。

②バルブソケットのネジ部にシールテープを巻き、台座に接続します。

③塩ビパイプ、ソケット、フート弁を塩ビパイプ用接着剤で接続します。
（いずれの部材も別売りです）
各部材のサイズは下記の表を参照してください。

バルブソケット	＊632-204
塩ビパイプ	VP30
フート弁	＊734-023-30

＊は弊社品番です。

④台板の中心部の穴に塩ビパイプを通します。
バルブソケットと塩ビパイプを塩ビパイプ用接着剤で接続します。

⑤台板の上に台座を置き、台座の上にライト弁・本体を置きます。
＊本体・ライト弁・台座・台板のボルト穴が合うようにしてください。

⑥本体・ライト弁・台座をボルトで締付けて確実に固定します。
＊ボルトは対角線上に相対するものから交互に均等な力で締付けてください。

ご購入店名（施工業者名）

●水と住まいの接点
株式会社カクダイ
本社　〒550-0012　大阪市西区立売堀1－4－4　☎(06)6538-1124

0111*
M-I9810

※この紙は再生紙を使用しています。
無断転載・複写を禁ず